

内分泌・代謝疾患患者の実態把握のためのコホート研究

(KAMOGAWA-A コホート研究)

京都府立医科大学糖尿病代謝内科では、当科通院中の方を対象に「内分泌・代謝疾患患者の実態把握のためのコホート研究(※)」を実施いたします。(※コホート研究とは；仮説として考えられる要因を持つ集団(曝露群)と持たない集団(非曝露群)を追跡し、研究対象となる疾病(しっぺい)の発生率を比較することで要因と疾病発生の関連を調べる観察的研究のことです。)

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

経年的に診療データを蓄積し、内分泌・代謝疾患患者さんの実態調査・研究を行うとともに、最適な治療法の選択や合併症進行予防を目的としたコホート研究を行います。

研究の方法

対象となる方

京都府立医科大学附属病院内分泌・糖尿病・代謝内科に通院中の方

研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から 2027年3月31日

方法

通常診療のため受診された方の体重、血圧、臨床検査値や既往歴、使用薬剤といったデータを収集・蓄積し分析します。

研究に用いる試料・情報について

通常診療で得られる診療情報、例えば年齢・性別等の患者基本情報、治療薬、通院期間、血液検査データ等を研究に用います。

個人情報の取り扱いについて

みなさまの血液検査の結果やカルテ情報などをこの研究に使用する際は、氏名、生年月日など、個人を直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。個人と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、個人が特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者(京都府立医科大学 内分泌・代謝内科学 教授 福井

道明)の責任の下、厳重な管理を行い、個人情報漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

試料・情報の保存および二次利用について

本研究において得られたデータは京都府立医科大学内分泌・代謝内科学 教授 福井道明の責任の下、研究終了報告日から10年まで保管し、適切に廃棄します。なお、将来、研究に用いる場合は、改めて「京都府立医科大学医学倫理審査委員会」において承認を受けます。

既に解析のために収集された匿名化データは二次研究(メタアナリシスなど)に利用する可能性があるため、上記の保管期間を超えて適切に保管します。将来、研究に用いる場合は改めて京都府立医科大学医学倫理審査委員会において承認を受けた後に使用します。

研究組織

研究責任者：京都府立医科大学

内分泌・代謝内科学 教授 福井道明

研究担当者：京都府立医科大学

内分泌・代謝内科学 講師 山崎真裕

内分泌・代謝内科学 学内講師 浅野麻衣

内分泌・代謝内科学 学内講師 濱口真英

糖尿病治療学講座 講師 牛込恵美

内分泌・代謝内科学 病院助教 中西尚子

内分泌・代謝内科学 病院助教 千丸貴史

内分泌・代謝内科学 客員講師 岡田博史

総合医療・医学教育学 助教 間嶋紗織

内分泌・代謝内科学 病院助教 橋本善隆

内分泌・代謝内科学 客員講師 大坂貴史

内分泌・代謝内科学 病院助教 岡村拓郎

共同研究機関：亀岡市立病院（糖尿病内科 医員 北川功幸）

松下記念病院（糖尿病・内分泌内科 部長 岡田博史）

お問い合わせ先

参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご本人もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でもあなたに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学附属病院 内分泌・糖尿病・代謝内科

電話：075-251-5505（担当；浅野 麻衣）